



やしろ

令和6年3月特別号
幸手市立八代小学校
幸手市平須賀1-14
TEL: 48-0960



勇気をもって大きく一歩歩きだせ

「はじめの一步」(新沢としひこ)より
校長 冨澤 敏夫

弥生とは思えないほど冷んやりとした朝でしたが、好天に恵まれた3月22日。中学校の制服をまとい、それぞれたくさんの思いを抱いた卒業生10名が小学生最後の登校をしました。

コロナ禍の影響で規模を縮小した卒業式が続きましたが、幸手市教育委員会教育長 山西 実 様、幸手市健康福祉部 関根 一勝 様、幸手市議会議員 高野 優一 様をはじめ、多くのご来賓のご臨席のもと、また、保護者のみなさまの温かなまなざしの中でほぼ従来どおりの形で第70回卒業証書授与式を挙行することができました。

さて、本校では、証書授与の際、卒業生一人一人が保護者の方に、「八代小学校で学んだこと」、「将来の夢」、「家族への感謝」等を含めた決意の言葉を伝えています。証書授与はもちろん、決意の言葉を語る卒業生の姿に、ご来賓からは「たいへん素晴らしく立派でした。」「感動して涙が止まらなかったです。」等、お褒めの言葉をいただきました。その決意を大切に、中学校生活という新たなステージを歩んでほしいと願っています。卒業、おめでとう！

最後になりますが、山西教育長様から「在校生(5年生)の態度も最後までとても立派でしたね。」というお褒めの言葉もいただいておりますので、申し添えます。



はじめの一步

新沢としひこ

ちいさな鳥がうたっているよ
ぼくらに朝がおとすれたよと
きのうとちがう あさひがのぼる
川のながれも かがやいている

はじめの一步 あしたに一步
きょうから なにもかもが
あたらしい

はじめの一步 あしたに一步
勇気をもって 大きく
一步 歩きだせ

信じることを わすれちゃいけない
かならず 朝は おとすれるから
ぼくらの夢を なくしちゃいけない
きつと いつかは かなうはずだよ

はじめの一步 あしたに一步
きょうから なにもかもが
あたらしい
はじめの一步 あしたに一步
勇気をもって 大きく
一步 歩きだせ

生まれかわって 大きく
一步 歩きだせ



この曲は、私が担任時代から好んで進級・卒業する子供たちに贈ってきた応援ソングです。シンプルな歌詞ではありますが、たくさんのメッセージが込められていると思います。動画サイトなどでぜひ聴いてみてください。



5年生から卒業生に、最後のメッセージ



5年生に卒業生の思いをたくして



校門の前にて「ハイ、チーズ！」



放課後児童クラブのお友だちがお祝いに

リクエストにお応えして

3年生で一年間の振り返り(学んだこと、思い出)をしていたところ「チェッコリー富澤さん(日本読み聞かせ協会幸手支部?)の紙芝居を見たい。」と話が合ったそうです。

チェッコリー富澤氏は絵本の読み聞かせの際、ときどきお手伝いに来る方(正体はバレバレですが...)です。持ちネタの一つである歌うエンドレス紙芝居で、大いに盛り上がりました。その後、お礼として、ミニミニコンサートにて「世界中のこどもたちが」をいっしょに歌いました。



令和5年度は、間もなく幕を閉じます。昨年度も申し上げましたが、一年前と同じ姿の児童は誰一人としていません。子供たち一人一人が、大きく成長しました。

保護者の皆様におかれましては、お子様とともにこの一年間を振り返り、成長した喜びを共有するとともに、令和6年度の円滑なスタートに向けた励ましの声をかけていただきますよう、よろしくお願いたします。地域の皆様にもたいへんお世話になりました。この場を借りて、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。今後とも八代小学校の応援をよろしくお願い致します。

*地域の皆様へ 令和6年度学校だより4月号は、発行日の都合から5月号とともにお届けします。学校のホームページでは4月8日以降に掲載する予定です。